



南風原高等学校・南風原高等支援学校

なん ふう  
南 風

校長だより

令和5年10月20日(金)  
発行者 校長 西原 誠

## 令和5年度学校説明会 10月19日(木)

10月19日(木)に令和6年度入学生向けの『学校説明会』を開催しました。県内40校より生徒211名の申込みがあり、参加者(受検生、保護者、引率の先生方)へ向け、教育課程や入試情報等について説明をし、各コースでの授業体験や部活動体験を通して、本校への理解・関心を深めてもらう機会となることをねらいとして実施しました。「コース紹介」では各コースの生徒代表が担当し、堂々と生徒の視点に立ってコースのPRをしてくれました。また動画を使った『部活動紹介』や郷土文化コース&郷土芸能部による『アトラクション』もあって、参加した中学生の皆さんや保護者の皆さんは真剣に聞き入り、目を輝かせ演舞に見入っていました。是非、本校に入学をし、自分の夢や目標に向かって共に学んでいけたらと思います。



## 体験型職業理解のための説明会

10月18日(水)、2学年を対象に「(1)職業観を早い段階から意識させ、仕事の面白さややりがいを知ることにより、進路の早期決定に結びつける機会とする。(2)興味を持っている分野において、体験型説明会を通して、進路決定に必要な知識を理解し、有意義な高校生活の過ごし方と今後の方向性を持たせる。」ことをねらいとして実施。事前に希望調査を行い、就きたい仕事の講座ごとに26グループに分かれて、各会場で説明や体験的な実習を受講しました。



スポーツトレーナー関連の仕事



看護の仕事



動物の仕事



理容・美容の仕事



自動車の仕事

## 3年生向け献血講話

近年、献血者の減少により医療機関等への必要な量の血液製剤を供給できるかが課題となっています。そこで献血へ協力することの意義を理解させる目的で、10月18日(水)、3年生向けに**県赤十字血液センター献血推進課の島袋桜氏**をお招きして講話をして頂きました。血液は人工的に作ることは出来ないこと、長時間保存が出来ないこと、輸血が必要な「誰か」が病気と戦っている。その「誰か」はもしかすると…自分や自分の大切な人かもしれないこと。『輸血は命を救うボランティア』であること等、ご講話頂きました。

